

1 概要

いわて県民計画（2019～2028）地域振興プランの着実な推進を図るため、県北広域振興圏での令和3年度の地域振興プランにおける各重点施策の「具体的な推進方策」等について評価を行い、その後の地域振興施策等への反映等を図る。

なお、評価結果については、圏域ごとに基本方向、現状と課題、当該年度の取組とその評価、翌年度の取組方針等の項目を調書に取りまとめ、公表する。（12月中を予定）

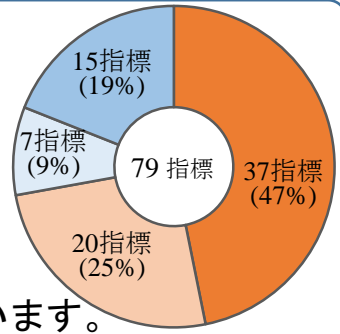
2 具体的な推進方策の達成状況

令和3年度県が取り組む具体的な推進方策79指標のうち、「概ね達成」以上の割合は約72.2%※1となりました。

※1 算出方法＝（達成37＋概ね達成20）／（達成度測定指標総数79）

【凡例】 達成の割合＝実績値／目標値

- 達成・・・100%以上
やや遅れ・・・60%以上80%未満
概ね達成・・・80%以上100%未満
未達成・・・60%未満



達成状況は、前年度と比較するとほぼ横ばい※2となっています。

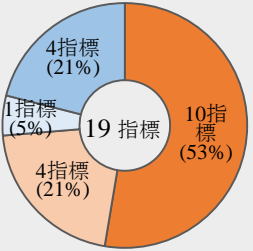
※2 令和2年度具体的な推進方策指標の「概ね達成」以上の割合＝71.1%（「令和2年度県北広域振興圏施策評価結果調書」より）

具体的な推進方策のうち「やや遅れ」又は「未達成」となった主な要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響により、

- 催事、講演会、研修会等を中止、延期、規模縮小するなど、当初の計画通りに施策が実施できなかったこと
施策を進めたが、自粛意識の高まり等の影響により、参加者数等が減少するなど施策の効果が限定的になったこと
などが挙げられます。

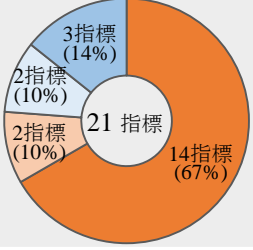
<振興施策の基本方針別の状況>

I 隣接する圏域等とのつながりを生かし、一人ひとりが健康で豊かに暮らせる地域



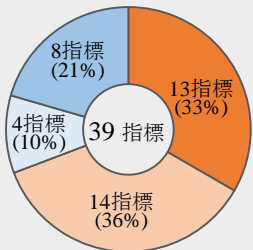
- 1 「達成」又は「概ね達成」：14指標
例) 児童の文化芸術の体験者数、「いわて健康経営宣言」事業所数、生活困窮者自立支援制度新規相談件数のうちプランを作成した割合 等
2 「やや遅れ」又は「未達成」：5指標
地域づくりセミナー等への参加者数、講演会・フォーラム等参加者数、スポーツ施設入場者数、八戸圏域との交流参加者数、中学校での医療人材育成に係る出前講座・医療現場体験会参加者数

II 自然豊かで再生可能エネルギーを生かした災害に強い地域



- 1 「達成」又は「概ね達成」：16指標
例) 河道掘削完了箇所、復興支援道路の供用済み延長、排水基準適用の事業場における排水基準適合率 等
2 「やや遅れ」又は「未達成」：5指標
水位計設置箇所数、都市計画道路供用率、「地球温暖化を防ごう隊」の参加学校数、研修会等による人材育成数（環境を守り育てる人材の育成と協働の推進）再生可能エネルギー導入に係る講演会の参加人数

III 誇れる北いわての地域資源を生かした産業が展開し、意欲を持って働ける地域



- 1 「達成」又は「概ね達成」：27指標
例) 新規就農者数、漆苗木出荷本数、教育旅行受入学校数、地域経済牽引事業計画・経営革新計画承認件数 等
2 「やや遅れ」又は「未達成」：12指標
県産材供給量、乾しいたけ植菌本数、中核的漁業経営体数、サケ稚魚放流数、ウニ種苗放流数、県管理漁港の耐震・耐津波強化施設数、地域食材PR回数、食産業関連事業所への企業見学会参加校数、他圏域との技術交流会等参加企業数、学生ファッションデザイン募集に対する応募校数、御所野縄文公園入込数、企業向け研修会等参加者数（ものづくりを担う人材の育成）

施策評価の結果は、社会経済情勢等も踏まえ、令和4年度以降の施策に反映していきます。